

平成25年度児童健全育成対策関係予算案の概要

厚生労働省雇用均等・児童家庭局 育成環境課
児童手当管理室

1. 放課後児童対策の充実

平成24年度予算額 平成25年度予算案
307億6千5百万円 → 315億7千6百万円

(1) 放課後児童クラブ運営費 278億1百万円 → 286億7千4百万円

放課後児童クラブについて、保育の利用者が就学後に引き続き利用できるよう、
か所数の増（26,310か所→27,029か所）を図る。

【1クラブ当たりの国庫補助基準額（児童数40人の場合）】

(24年度予算) (25年度予算案)
319.1万円 → 336.0万円(※)

※指導員が研修を受講するための費用等を新たに計上。

(2) 放課後児童クラブの整備 28億3千3百万円 → 28億3千3百万円

①施設整備費の補助

放課後児童クラブを新たに設置するための創設整備や、耐震化等に対応するための
改築、大規模修繕及び受入枠の拡大に繋がる拡張に必要な費用を支援する。

②改修費及び設備費の補助

学校の余裕教室等、既存施設の改修による放課後児童クラブ室の設置や、71人以上
の大規模クラブの解消を図るための改修等に必要な費用を支援する。

(3) 放課後児童クラブ支援事業等 1億3千2百万円 → 6千9百万円

放課後児童クラブの円滑な実施を図るためのボランティア派遣や指導員等の
資質の向上を図るための研修の実施を支援する。

※ 平成24年度まで「放課後児童の衛生・安全対策事業」により実施していた指導員
の健康診断費の補助（平成24年度予算額：7千5百万円）は、平成25年度より
運営費の補助単価に算入。

2. 児童館、児童センターの整備

児童の健全な遊び場を確保し、健康の増進や情操を高めるため、地域における児童
の健全育成の拠点である児童館、児童センターの整備に必要な費用の一部を支援する。

（次世代育成支援対策施設整備交付金（27億0百万円→23億0百万円）の内数）

3. 児童手当制度

1兆4, 585億1千5百万円 → 1兆4, 310億9千9百万円

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、児童手当の支給を行う。

中学校修了前の児童を対象に、一人当たり以下の手当額を支給する。

3歳未満		15,000円
3歳以上小学校修了前	第1、2子	10,000円
	第3子以降	15,000円
中学生		10,000円
所得制限以上の者（当分の間の特例給付）		5,000円

（参考）【平成24年度補正予算案】

保育や地域の子育て支援の充実等 24年度補正予算 118億0百万円

認定こども園等における保育の充実、地域子育て支援拠点事業について子育て家庭への情報集約・提供などの「利用者支援」を行うなどの機能強化、一時預かり事業の機能強化等により、地域の子育て支援の充実を図る（安心こども基金）

また、従来子育て支援交付金において行ってきた事業について、平成27年4月から実施される予定の子ども・子育て支援新制度の下での円滑なスタートを目指し、安心こども基金に移行して拡充する。